

26. 産婦人科

産婦人科部長 辻岡 寛

少子化は予測を大きく上回る速度で悪化しています。分娩数はもちろん、周産期領域の症例数は減少しているものの、周産期を取り扱う以上は24時間体制での対応が必要となるため、病院経営の視点からは存続が難しい部門です。筑豊地域の周産期センターである当院も分娩数の減少は顕著です。地域の分娩取り扱い施設の集約化は真剣に議論すべき時期に来ているのかもしれませんが。

少子化対策の一環として、産後ケア・子育て支援は重要な国の方策であり、当科としても責任を果たす必要があります。助産師が主体となって産後ケア事業の導入を勧めており、ショートステイ、デイケアはすでに多くの育児支援を必要とする母子に利用していただいています。次年度はアウトリーチ事業にも対応を検討しています。

一方で婦人科領域の症例数は堅調に推移しています。特に腹腔鏡手術症例数が多くなり、婦人科悪性腫瘍症例も多い一年でした。手術待機時間が長くなっており、悪性腫瘍症例であっても待ち時間が発生する状況となっており、手術枠の確保が今後の課題と考えています。

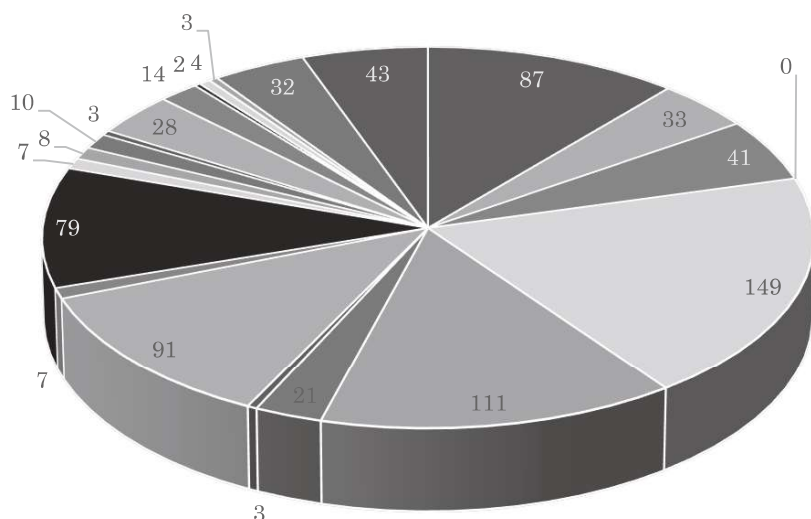
2023年1月～12月実績

婦人科入院統計

疾患	数
子宮頸癌	87
子宮頸部中等度異形成 (CIN2)	33
子宮頸部高度異形成 (CIN3、CIS)	41
子宮頸部上皮内腺癌 (AIS)	0
子宮体癌	149
卵巣癌	111
その他の癌	21
絨毛性疾患	3
子宮筋腫	91
子宮腺筋症	7
卵巣腫瘍	79
子宮内膜症のう胞	7
骨盤内臓器脱	8
異所性妊娠	10
子宮頸管ポリープ	3
子宮内膜ポリープ	28
子宮内膜増殖症	14
月経異常	2
PID	4
STD	3
流産・中絶(妊娠12周末満)	32
その他	43
計	776

- 子宮頸癌
- 子宮頸部中等度異形成 (CIN2)
- 子宮頸部高度異形成 (CIN3、CIS)
- 子宮頸部上皮内腺癌 (AIS)
- 子宮体癌
- 卵巣癌
- その他の癌
- 絨毛性疾患
- 子宮筋腫
- 子宮腺筋症
- 卵巣腫瘍
- 子宮内膜症のう胞
- 骨盤内臓器脱
- 異所性妊娠
- 子宮頸管ポリープ
- 子宮内膜ポリープ
- 子宮内膜増殖症
- 月経異常
- PID
- STD
- 流産・中絶(妊娠12周末満)
- その他

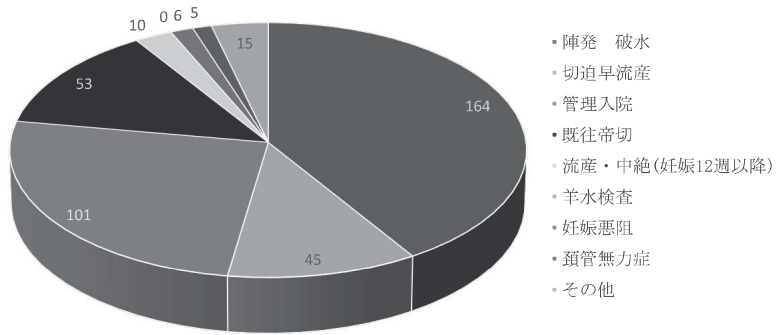
婦人科疾患別入院患者数 (776名)



産科入院統計

疾患	数
陣痛発来 破水	164
切迫流早産	45
管理入院	101
既往帝切後妊娠	53
流産・中絶(妊娠12週以降)	10
羊水検査	0
妊娠悪阻	6
頸管無力症	5
その他	15
計	399

産科疾患別入院患者数 (399名)



産科統計

疾患	数
総分娩数	317
経膈分娩	175
帝王切開	133
多胎妊娠	11
中期分娩	9
早産症例	37
NICU入院	101
母体搬送受け入れ	90
母体搬送依頼	3

産婦人科手術統計

疾患	数
子宮頸癌(広汎子宮全摘術)	8
子宮体癌根治術(開腹)	27
子宮体癌根治術(腹腔鏡)	4
卵巣癌根治術	16
試験開腹	0
腹式単純子宮全摘術(ATH)	51
全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)	52
腔式子宮全摘術(VTH)	4
腹腔鏡補助下腔式子宮全摘術(LAVH)	5
腹式子宮筋腫核出術	6
腹腔鏡下子宮筋腫核出術(LM)	3
腹式付属器手術(付切、核出術含む)	17
腹腔鏡下付属器手術(付切、核出術含む)	61
腔閉鎖術	1
異所性妊娠(開腹)	0
異所性妊娠(腹腔鏡)	9
帝王切開術	133
子宮鏡下切除(子宮筋腫)	8
子宮鏡下切除(子宮内膜ポリープ)	32
子宮鏡下切除(子宮頸管ポリープ)	1
子宮鏡下子宮内膜焼灼術	0
子宮鏡検査	22
LASER蒸散術	13
子宮頸部円錐切除術	62
子宮内容除去術	37
子宮頸管縫縮術	4
その他	21
計	597

婦人科悪性腫瘍統計

疾患	数
子宮頸癌	17
子宮頸部上皮内腫瘍(CIN3・CIS)	48
子宮頸部上皮内腺癌(AIS)	1
子宮体癌(子宮癌肉腫含む)	40
子宮内膜異型増殖症	4
子宮肉腫	1
卵巣癌・腹膜癌・卵管癌	11
卵巣境界悪性腫瘍	3
腹膜癌肉腫	0
腔癌	1
高度腔上皮内腫瘍	0
外陰癌	0
胞状奇胎	2
臨床的侵入奇胎	0
原発不明癌	0
転移性子宮体癌	0
転移性子宮卵巣癌	0
計	128